

## ストーリーボード 「バスの中で篇①」 (30秒)

バスの車内で、窓に映る自分の肌が気になる女性の前に、突如現れる美の化身、パク・ソジュンさん。  
「ずっと好きでいてね、自分の肌を。」と語りかけます。



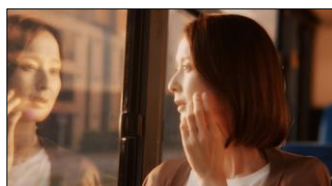
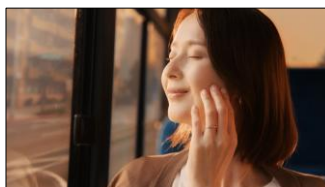
女性・オフ)  
若作りしたいわけじゃない。



自分の肌を。



でも、最近、肌が…



NA)  
肌管理のための  
美容医療



パクさん)  
肌管理のための  
美容医療、知ってる？



大人の自信肌へ、



女性)  
美容医療？  
一度相談しても、いいかも。



医療エイジングケア。  
エールシリーズ



パクさん)  
あなたの肌に、エールを。



パクさん)  
ずっと好きでいてね、



C.I)  
SBC湘南美容クリニック

## ストーリーボード 「エレベーターの中で篇①」 (30秒)

仕事帰りのエレベーターの中、パク・ソジュンさんが女性の肌への戸惑いに寄り添い、美容医療を身近な選択肢として考えるきっかけを描きます。



女性・オフ)  
今日も遅くなっちゃった。  
お肌の将来も心配。



パクさん)  
お肌が気になるなら、  
肌投資、



知ってますか？



女性)  
肌投資？



パクさん)  
将来の肌を



今から考えること。



ずっと好きでいてね、  
自分の肌。



NA)  
将来の肌のために、  
肌投資を。



大人の自信肌へ、



医療エイジングケア。  
エールシリーズ



パクさん)  
あなたの肌に、エールを。



C.I)  
SBC湘南美容クリニック